

山陰水道工業株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月26日

山陰水道工業株式会社
代表取締役 坂根 智

◆我が社の理念

顧客の信頼に自覚と誇りを持って応え、技術の進歩と人格の向上を図り、社業を通じて社会に貢献する。

◆環境に対する姿勢

環境負荷の低減を図るため、限りある資源の有効活用に取り組み、
建築設備・水道施設の設計・施工・監理などを通じて環境保全につながる事業活動に努める

SDGsの達成に向けた取り組み

ワークライフバランス充実・ハラスメント禁止

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

<具体的な取り組み>

産前産後休業・育児休業制度の整備／休暇を取得しやすい社風づくり／ハラスメントに関する相談窓口の設置／社内教育を通じた周知やパンフレット配布等による周知

— 関連ゴール —



環境配慮型サービス・製品の提供

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型サービス・製品の提供を推進します。

<具体的な取り組み>

より少ない環境負荷の設計・施工・監理／省エネを重視した空調衛生機器の調達とその能力を最大限に発揮できる施工技術を駆使した施工／産業廃棄物は定められた区分を厳守するとともに運搬中における飛散防止処置の徹底

— 関連ゴール —



教育への貢献

自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。

<具体的な取り組み>

職業体験や出張授業の企画・実施／文化イベント企画・協賛（アートイベントやコンサート等）／地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛／交通教室の実施

— 関連ゴール —



水の効率的な利用、水の汚染の防止

限りある水資源へ持続的にアクセスできるように、水資源の効率的な利用や、水源となる森林の保護活動を推進します。

<具体的な取り組み>

節水・中水利用の推進／水源涵養林等の保全活動への参画／排水管理の徹底

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

